



西栗倉小だより

～ 自信 チャレンジ つながり 自分みつめ ～

令和7年3月25日 NO. 14



西栗倉小学校 第26回 卒業式



3月19日（水）は卒業式でした。

当日は、西栗倉小学校の歴史上、初めてと言ってよいほどの雪の中の卒業式となりました。長く西栗倉で暮らしていらっしゃる議員様も、「卒業式に、こんなに雪が積もったことはない。」とおっしゃられていました。

早朝から、職員みんなで1時間の雪かきをした結果、なんとか時間通りに式をスタートすることができました。

そして、当日は卒業生全員が式に参加し、全員に卒業証書を渡すことができました。本当に夢のようでした。

式の途中、新たな世界に一步踏み出そうとする卒業生の姿を見て、涙が出ました。

卒業生の皆さん、本当におめでとうございます。皆さんが残してくれた伝統をしっかり受け継いでいきます。

中学校へ行っても、持ち前のチームワークの良さを発揮して、大いに活躍してください。

西粟倉小学校 令和6年度修了式



3月25日（火）は修了式でした。児童に修了証を渡しました。

1年間、一人ひとりに、様々な場面で成長がありました。それは、個人の頑張りだけでなく、友達や先生や保護者の方や地域のボランティアの方など、多くの人の支えがあったからこそです。こうして支えてもらえることは、当たり前ではありません。「有り難い」なのです。「有り難い」から生まれたのが、「ありがとう」という言葉です。児童に、「お世話になった方々へ、ありがとうの感謝の言葉をいっぱい言えるといいね。」と話しました。

別れがあるから人の世は美しく、出会いがあるから人の世は素晴らしい。

そんな言葉がぴったりの季節となりました。

6年生が卒業し、寂しさが残りますが、在校生はきっと6年生の意思を引き継いで、今後も西粟倉小学校の歴史を積み重ねていってくれることでしょう。

そして、4月には新たな仲間を迎えます。どんな1年になるのか？今からワクワクです。

この1年間、保護者の皆様と地域の皆様には、多大なるご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度になりましても、本校の教育に対しまして、変わらぬご厚情を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。